

広島市子ども・子育て支援に関するニーズ調査（就学前児童の保護者用） 【調査ご協力をお願い】

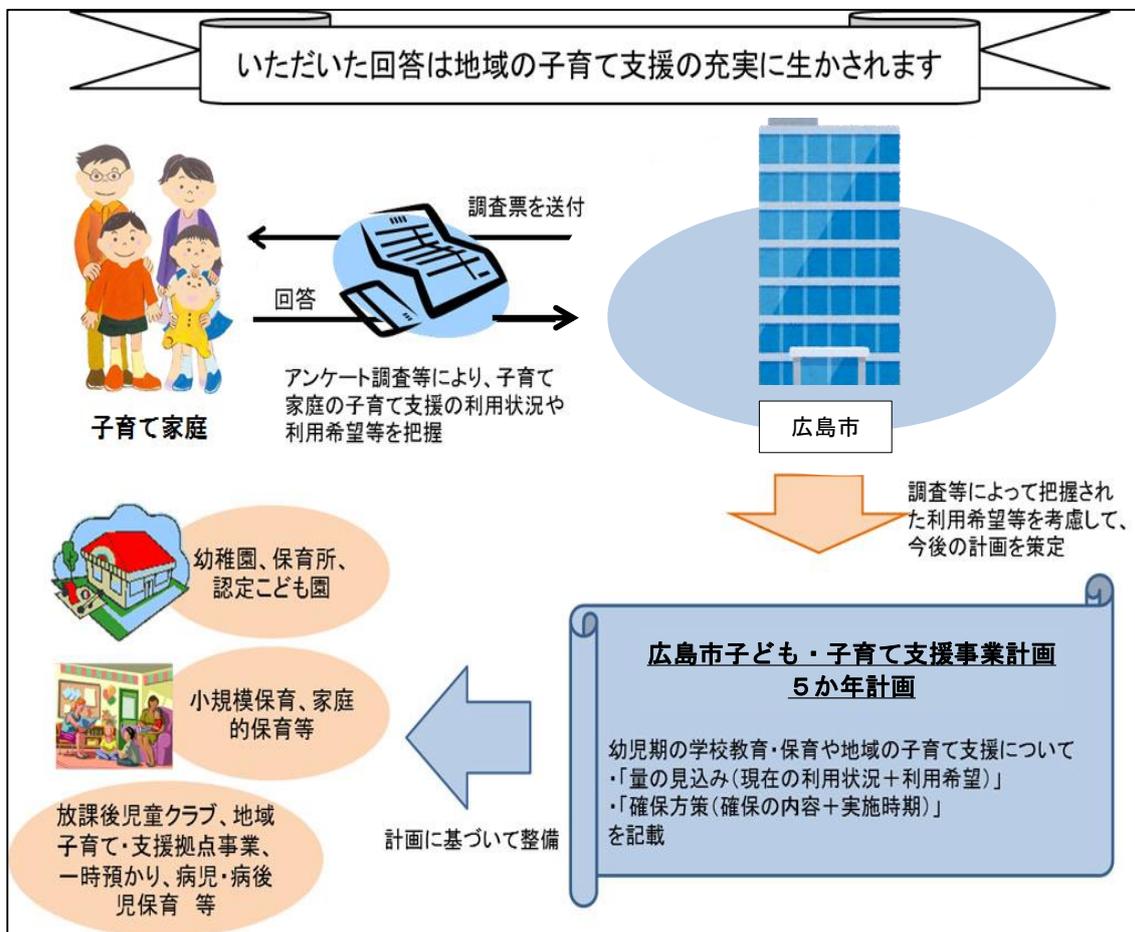
日頃より市行政についてご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

本市では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、第2期となる「広島市子ども・子育て支援事業計画」（計画期間：2020年度～2024年度）を策定し、すべての子ども及び子育て家庭等を対象に計画的に教育・保育サービスを推進しています。

本調査は、現行の第2期「広島市子ども・子育て支援事業計画」が終期を迎えることから、2025年度を始期とする次期計画策定のための基礎資料として、市民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などを把握し、今後の市政に役立てることを目的としています。

この調査は、市内にお住まいで小学校就学前のお子さんがおられる世帯の中から無作為に選ばせていただき、ご協力をお願いしています。ご回答は、市や国・県の子育て支援施策の検討のためだけに利用させていただくもので、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他にもれたり他の目的に利用されることはありません。つきましては、お忙しいところ恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひともご回答いただきますようお願いいたします。

2023年 月
広 島 市



封入内容

- 広島市子ども・子育て支援に関するニーズ調査（就学前児童の保護者用） 1部
※ 本調査票です。（以下、「保護者票」という。）
- 返信用封筒 1部

回答方法

- お送りした封筒の宛名のお子さんの保護者の方にお答えいただく調査票です。もし、保護者の方の回答が難しい場合には、身近な方が保護者の意見を聞きながら、ご記入いただきますようお願いいたします。
- 原則、宛名のお子さんについてご回答ください。その他の場合は、設問ごとの指示に従ってください。
- ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
- 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きにしたがってご回答ください。
また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きにしたがってご回答ください。

提出方法

- 保護者票を返信用封筒に入れて、2023年12月 日（ ）までにお近くの郵便ポストに、切手を貼らずにそのままご投函ください。
- 差出人は記載する必要はありません。

問い合わせ先

広島市こども未来局こども未来調整課
〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号
電話番号（082）504-2812（直通）
ファクス（082）504-2248
Eメール ko-mirai@city.hiroshima.lg.jp

就学前児童の保護者票

お子さんとご家族の状況についてお伺いします。

問1 お住まいの区としてあてはまる答えの番号**1つ**に○をつけてください。

1 中区	2 東区	3 南区	4 西区
5 安佐南区	6 安佐北区	7 安芸区	8 佐伯区

問2 お送りした封筒の表書きに記載された【学区コード】（番号）をご記入ください。

学区コード	<input type="text"/>
-------	----------------------

問3 封筒の宛名のお子さん（以下、特にことわりのある場合以外「宛名のお子さん」といいます。）の生年月（和暦）をご記入ください。

平成・令和	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	生まれ
-------	----------------------	---	----------------------	---	-----

問4 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。**宛名のお子さんを含めた人数**を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月（和暦）をご記入ください。

きょうだいの数	<input type="text"/>	人	末子の生年月	平成・令和	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	生まれ
---------	----------------------	---	--------	-------	----------------------	---	----------------------	---	-----

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。あてはまる答えの番号**1つ**に○をつけてください。

1 母親	2 父親	3 その他（ <input type="text"/> ）
------	------	-------------------------------

問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお伺いします。あてはまる答えの番号**1つ**に○をつけてください。

1 配偶者がいる	2 配偶者はいない
----------	-----------

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方として、あてはまる答えの番号**1つ**に○をつけてください。続柄はお子さんから見た関係です。

1 父母ともに	2 主に母親	3 主に父親	4 主に祖父母
5 その他（ <input type="text"/> ）			

問8 宛名のお子さんに障害や、慢性的な疾病等がありますか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1 ない	2 ある (→ 問8-1へ)
------	----------------

問8-1は、問8で「2ある」を選ばれた方にお伺いします。

問8-1 お子さんの障害等について、あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、該当する()内には等級等をご記入ください。

1	身体障害者手帳を持っている	→ () 級 ()	※障害の種類(部位)を記入
2	療育手帳を持っている	→ ()	※ ㉠、A、㉡、Bのいずれかを記入
3	精神障害者保健福祉手帳を持っている	→ () 級	
4	発達障害	→ ()	※診断名を記入
5	高次脳機能障害		
6	難病	→ ()	※診断名を記入
7	小児慢性特定疾病	→ ()	※診断名を記入
8	医療的ケアが必要である		
	※医学の進歩を背景として、NICU(新生児集中治療室)等に長期入院した後、引き続き人工呼吸器や胃ろう等を使用し、たんの吸引や経管栄養などの医療的ケアが日常的に必要な児童		
9	その他(自立支援医療受給者証を持っている 等)	→ ()	

子どもの育ちをめぐる環境についてお伺いします。

問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっているのはどなた（どの施設）ですか。お子さんからみた関係であてはまる答えの番号すべてに○を付けてください。

1 父母ともに	2 母親	3 父親	4 祖父母	5 幼稚園
6 保育園	7 認定こども園	8 その他（	）	

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境について、あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1 家庭	2 地域	3 幼稚園	4 保育園	5 認定こども園
6 その他（	）			

問11 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	}	(問11-1へ)
2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる		
3 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	}	(問11-2へ)
4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる		
5 いずれもない		(→ 問12へ)

問11-1は、問11で「1」または「2」を選ばれた方にお伺いします。

問11-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	
2 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	
3 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	
4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	
5 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	
6 その他（	）

問11-2は、問11で「3」または「4」を選ばれた方にお伺いします。

問11-2 友人や知人にお子さんをみてもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- 1 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 2 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
- 3 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 5 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 6 その他 ()

問12 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- 1 いる／ある (→ 問12-1へ)
- 2 いない／ない (→ 問13へ)

問12-1は、問12で「1いる／ある」を選ばれた方にお伺いします。

問12-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、どなた（どこ）ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| <u>1 配偶者・パートナー</u> | 2 親、兄弟、姉妹、祖父母等の親族 |
| 3 友人や知人 | 4 近所の人 |
| <u>5 SNS</u> | 6 子育て支援施設（児童館等）・NPO |
| 7 保健所・保健センター | 8 保育士 |
| 9 幼稚園教諭 | 10 民生委員・児童委員 |
| 11 かかりつけの医師 | 12 小学校教諭等 |
| 13 自治体の子育て関連担当窓口・ | 14 その他【例】ベビーシッター
() |

問13 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

お子さんの保護者の就労状況についてお伺いします。

問14 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお伺いします。
 (1) 母親、(2) 父親それぞれについて、あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

フルタイム・・・1週5日程度、1日8時間程度の就労
 パート・アルバイト等・・・「フルタイム」以外の就労

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入不要です】

1	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	}	(1) -1へ
2	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である		
3	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない		
4	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である		
5	以前は就労していたが、現在は就労していない		
6	これまでに就労したことがない		

(1) 母親で「1」～「4」（就労している）を選ばれた方にお伺いします。

問 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」と、「家を出る時間」、「帰宅時間」を口内に数字でご記入ください。
 一定でない場合は、もっとも多いパターンについて（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について）お答えください。

(1) -1	就労日数 1週当たり	<input type="text"/>	日	就労時間 1日当たり	<input type="text"/>	時間				
(1) -2	家を出る時間	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	帰宅時間	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分

※時間は、(例) 7時30分、17時30分のように24時間制でお答えください。

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入不要です】

1	フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	}	(2) -1へ
2	フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である		
3	パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない		
4	パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である		
5	以前は就労していたが、現在は就労していない		
6	これまでに就労したことがない		

(2) 父親で「1」～「4」（就労している）を選ばれた方にお伺いします。

問 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」と、「家を出る時間」、「帰宅時間」を口内に数字でご記入ください。
 一定でない場合は、もっとも多いパターンについて（育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について）お答えください。

(2) -1	就労日数 1週当たり	<input type="text"/>	日	就労時間 1日当たり	<input type="text"/>	時間				
(2) -2	家を出る時間	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	帰宅時間	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分

※時間は、(例) 7時30分、17時30分のように24時間制でお答えください。

問14の(1) 母親または(2) 父親で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)を選ばれた方にお伺いします。該当しない方は問16または問17へお進みください。

問15 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- 1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- 4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

- 1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- 4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問14の(1) 母親または(2) 父親で「5以前は就労していたが、現在は就労していない」、「6これまでに就労したことがない」を選ばれた方にお伺いします。該当しない方は、問17へお進みください。

問16 就労したいという希望はありますか。あてはまる答えの番号1つに○をつけ、「3」を選ばれた場合は、希望する就労形態(アまたはイ)にも○をつけてください。なお、該当する口内には数字をご記入ください。

(1) 母親

- 1 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 2 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
- 3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
 - 希望する就労形態
 - ア フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 - イ パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
 - ↳ (1週当たり 日・1日当たり 時間)

(2) 父親

- 1 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 2 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
- 3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
 - 希望する就労形態
 - ア フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 - イ パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
 - ↳ (1週当たり 日・1日当たり 時間)

問18-3 現在、利用されている教育・保育事業の実施場所についてお伺いします。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1 居住している区内

2 居住区外

問18-4 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている理由についてお伺いします。主な理由としてあてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1 子どもの教育や発達のため

2 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している

3 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である

4 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している

5 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある

6 子育て（教育を含む）をしている方が学生である

7 その他（ ）

問18-5は、問18で「2利用していない」を選ばれた方にお伺いします。

問18-5 利用されていない理由についてお伺いします。主な理由としてあてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。また、「8」を選ばれた場合は、□内に数字をご記入ください。

1 （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）
利用する必要がない

2 子どもの祖父母や親戚の人がみている

3 近所の人や父母の友人・知人がみている

4 利用したいが、教育・保育事業に空きがない

5 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない

6 利用したいが、延長・夜間等の利用できる時間帯の条件があわない

7 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない

8 子どもがまだ小さいため（ □ 歳くらいになったら利用しようと考えている）

9 その他（ ）

問19

すべての方にお伺いします。現在、**利用している、利用していないにかかわらず**、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「**定期的に**」利用したいと考える事業についてお伺いします。下の「**利用したい事業**」の口内に、1～11の事業を、**利用したい順**に数字でご記入ください。（必ずしも、第8希望まで記入いただく必要はありませんが、上位の利用したい事業が満員などの理由で利用できない場合、他に利用する可能性がある事業はすべてご記入ください。）

利用したい事業	第1希望	<input type="text"/>	番	第2希望	<input type="text"/>	番
	第3希望	<input type="text"/>	番	第4希望	<input type="text"/>	番
	第5希望	<input type="text"/>	番	第6希望	<input type="text"/>	番
	第7希望	<input type="text"/>	番	第8希望	<input type="text"/>	番

- | | |
|---|--|
| 1 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3 認可保育園
(一定の基準に適合した施設で本市の認可を受けた定員20人以上のもの) | 4 認定こども園
(幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設) |
| 5 小規模な保育施設
(一定の基準に適合した施設で、本市の認可を受けた定員概ね6～19人のもの) | 6 家庭的保育
(一定の資格要件を満たす保育者が市の認可を受けて自宅などで5人以下の子どものみを保育する事業) |
| 7 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) | 8 その他の保育施設
(ベビーホテル、託児所等認可外保育施設) |
| 9 居宅訪問型保育
(一定の資格要件を満たす保育者が子どもの家庭で預かる事業) | 10 ファミリー・サポート・センター
(地域の有償ボランティアによる子育て支援事業) |
| 11 その他 () | |

問19-1 教育・保育事業を利用したい場所についてお伺いします。あてはまる答えの番号**12**に○をつけてください。

1 居住している区内	2 居住区外
------------	--------

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてお伺いします。

問20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望がありますか（一時的な利用は除きます）。あてはまる答えの番号**1つ**に○をつけてください。また、希望がある場合は、**利用したい時間帯**を口内に数字でご記入ください。（例）9時00分、18時30分のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日

1 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯をお答えください。（例）18時30分
2 ほぼ毎週利用したい		（ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで）
3 月に1～2回は利用したい		

(2) 日曜日・祝日

1 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯をお答えください。（例）18時30分
2 ほぼ毎週利用したい		（ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで）
3 月に1～2回は利用したい		

問20-1は、問20の(1)土曜日または(2)日曜日・祝日で「3月に1～2回は利用したい」を選ばれた方にお伺いします。

問20-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由について、あてはまる答えの番号**すべて**に○をつけてください。

1 月に数回仕事が入るため	2 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4 息抜きのため
5 その他（ <input type="text"/> ）	

「幼稚園」を利用されている方にお伺いします。

問21 宛名のお子さんについて、夏休み、冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望がありますか。あてはまる答えの番号**1つ**に○をつけてください。また、希望がある場合は、**利用したい時間帯**を口内に数字でご記入ください。（例）9時00分、18時30分のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯をお答えください。（例）18時30分
2 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		（ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで）
3 休みの期間中、週に数日利用したい		

問21-1は、問21で「3休みの期間中、週に数日利用したい」を選ばれた方にお伺いします。

問21-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由について、あてはまる答えの番号**すべて**に○をつけてください。

1 週に数回仕事が入るため	2 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4 息抜きのため
5 その他（ <input type="text"/> ）	

すべての方に、お子さんの不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてお伺いします。

問23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）、親の通院、不規則の就労等の目的で、**不規則**に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる答えの番号**すべてに**○をつけ、**1年間の利用日数（おおよそ）**を口内に数字でご記入ください。

1 一時預かり (私用など理由を問わずに保育園または認定こども園で一時的に子どもを保育する事業)	<input type="text"/>	日
2 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不規則に利用する場合のみ)	<input type="text"/>	日
3 ベビーホテル、認可外保育施設	<input type="text"/>	日
4 ファミリー・サポート・センター (地域の有償ボランティアによる子育て支援事業)	<input type="text"/>	日
5 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/>	日
6 ベビーシッター	<input type="text"/>	日
7 その他 ()	<input type="text"/>	日
8 利用していない (→問23-1へ)		

問24へ

問23で「8利用していない」を選ばれた方にお伺いします。

問23-1 現在利用していない理由について、あてはまる答えの番号**すべてに**○をつけてください。

1 特に利用する必要がない	2 利用したい事業が地域にない
3 地域の事業の質に不安がある	4 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5 利用料がかかる・高い	6 利用料がわからない
7 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	8 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9 その他 ()	

問24 宛名のお子さんについて、私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）、親の通院、不規則の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について、あてはまる答えの番号・記号**すべてに**○をつけ、**必要な日数（おおよそ）**と**目的別の内訳**を口内に数字でご記入ください。

1 利用したい	計	<input type="text"/>	日
(内訳)	ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	<input type="text"/>	日
	イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	<input type="text"/>	日
	ウ 不規則の就労	<input type="text"/>	日
	エ 保護者や家族の育児疲れ・不安	<input type="text"/>	日
	オ 保護者や家族の病気	<input type="text"/>	日
	カ その他 ()	<input type="text"/>	日
2 利用する必要はない			

⇒5歳未満の方は問30へ

問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる答えの番号**すべてに**○をつけ、**それぞれ希望する週あたり日数**を口内に数字でご記入ください。
また、「放課後児童クラブ」の場合には、**利用を希望する学年、時間**も数字でご記入ください。時間は（例）18時30分のように24時間制でご記入ください。

- ※「児童館」・・・
遊戯室や図書室等があり、指導員の下、子どもが自由に来て、遊ぶことができる施設です。広島市の児童館では、館内で放課後児童クラブを実施していますが、館内の放課後児童クラブを利用したい場合には、「児童館」ではなく、「放課後児童クラブ」で回答してください。
- ※「放課後児童クラブ」・・・
保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、小学校6年生までの子どもの生活の場を提供する事業です。
- ※「放課後プレースクール」・・・
放課後の小学校施設を活用して、地域の大人の見守りにより安全な遊び場を確保し、遊びを通じた体験活動や異年齢間の交流促進などを行う事業です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生の参加が可能です。
- ※「放課後等デイサービス」・・・
就学中の障害児に対して、放課後等に、放課後等デイサービス事業所において、生活能力の向上のために必要な訓練や社会との交流の促進などのサービスを提供します。
- ※「ファミリー・サポート・センター」・・・
子どもの一時預かりなどの援助を受けたい方（依頼会員）と、子育ての援助を行いたい方（提供会員）を登録し、会員同士で子育てを援助する組織（有償ボランティア）です。

1 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="text"/> 日くらい
4 児童館（放課後児童クラブは除く。）	週 <input type="text"/> 日くらい
5 放課後児童クラブ	小学校 <input type="text"/> 年生まで 週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで
6 放課後プレースクール	週 <input type="text"/> 日くらい
7 放課後等デイサービス	週 <input type="text"/> 日くらい
8 ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい
9 その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

問27

宛名のお子さんについて、**小学校高学年（4～6年生）になったら**、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる答えの番号**すべてに**○をつけ、それぞれ**希望する週あたり日数**を口内に数字でご記入ください。
また、「放課後児童クラブ」の場合には、**利用を希望する学年、時間**も数字でご記入ください。時間は（例）18時30分のように24時間制でご記入ください。

1 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="text"/>	日くらい
4 児童館（放課後児童クラブは除く。）	週	<input type="text"/>	日くらい
5 放課後児童クラブ	小学校	<input type="text"/>	年生まで 週 <input type="text"/> 日くらい
	→下校時から	<input type="text"/>	時 <input type="text"/> 分まで
6 放課後プレイスクール	週	<input type="text"/>	日くらい
7 放課後等デイサービス	週	<input type="text"/>	日くらい
8 ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
9 その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

問28は、問26または問27で「5放課後児童クラブ」を選ばれた方にお伺いします。

問28

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
(1) 土曜日、(2) 日曜日・祝日のそれぞれについて、あてはまる答えの番号1つに○をつけ、「1」または「2」を選ばれた場合は、利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。（例）9時00分から18時30分のように、24時間制でお答えください。

(1) 土曜日

1 低学年(1～3年生)の間は利用したい	}	利用したい時間帯			
2 高学年(4～6年生)になっても利用したい		<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分から
3 利用希望はない		<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分まで

(2) 日曜日・祝日

1 低学年(1～3年生)の間は利用したい	}	利用したい時間帯			
2 高学年(4～6年生)になっても利用したい		<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分から
3 利用希望はない		<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分まで

問29

宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の、放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまる答えの番号1つに○をつけ、「1」または「2」を選ばれた場合は、利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。（例）9時00分から18時30分のように、24時間制でお答えください。

1 低学年(1～3年生)の間は利用したい	}	利用したい時間帯			
2 高学年(4～6年生)になっても利用したい		<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分から
3 利用希望はない		<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分まで

すべての方に、子どもの遊び場についてお伺いします。

問30 日常的な遊び場は主に次のどれですか。あてはまる答えの番号**すべてに**○をつけてください。なお、お子さんが幼稚園・保育園等・認可外保育施設などに行っている場合は、休日や幼稚園・保育園等・認可外保育施設などが終わってからの遊び場についてお答えください。

1 公園	2 児童館
3 自然の遊び場 (山、川、田畑、雑木林等)	4 公園以外の広場、空き地、河川敷等
5 自宅や友達等の家	6 道路、路地等
7 学校の校庭	8 自宅の庭やマンション等の敷地内
9 その他 ()	

問31 あなたご自身の子ども時代と比べて、お子さんの遊び環境に満足していますか。あてはまる答えの番号**1つに**○をつけてください。

1 満足	2 おおむね満足	3 やや不満	4 不満
------	----------	--------	------

問31-1及び問31-2は、問31で「3やや不満」または「4不満」を選ばれた方にお伺いします。「1満足」または「2おおむね満足」を選ばれた方は、問32にお進みください。

問31-1 どのような点が不満ですか。**主なものを3つまで**選んで○をつけてください。

1 近所に遊び場がない
2 不衛生である
3 いつも閑散としていて寂しい感じがする
4 遊具などの設備が古く、子どものニーズに合っていない
5 遊び場やその周辺の環境が悪くて、安心して遊べない
6 遊び場周辺の道路が悪くて危険である
7 自然に触れ合える場がない
8 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がない
9 遊び場の利用時間に制約がある
10 子ども自身に十分な遊びのための時間がない
11 その他 ()

問31-2 あなたご自身の子ども時代と比べて、お子さんの遊び時間は十分だと思いますか。あてはまる答えの番号**1つに**○をつけてください。

1 自分の子ども時代より多い
2 自分の子ども時代と同程度である
3 自分の子ども時代より少ない

問32 すべての方にお伺いします。どんな遊び場があればいいと思いますか。**3つまで**選んで○をつけてください。

1 滑り台やブランコなどの遊具が充実した遊び場
2 気兼ねなくボール遊びなどができる広いグラウンド・広場
3 悪天候でも遊べる屋内の遊び場
4 植物や昆虫など自然に触れ合える遊び場
5 水遊び、泥んこ遊び、木登りなどが自由にでき、その遊びの見守りや支援を行う大人(プレイリーダー)がいる遊び場
6 その他 ()

すべての方に地域の子育て支援拠点事業の利用状況についてお伺いします。

問33 宛名のお子さんは、現在、常設オープンスペース（※）を利用していますか。あてはまる答えの番号1つに○をつけ、利用されている場合は、**おおよその利用回数（頻度）**を口内に数字でご記入ください。

※常設オープンスペース(つどいの広場を含む。)とは、子育て中の親子がいつでも気軽に利用することができ、自由に交流できる場を区の総合福祉センターなどに常設的に開設しているものです。

- 1 利用している
→ 1週当たり 回 もしくは 1か月当たり 回 (→問33-2へ)
- 2 利用していない (→問33-1へ)

問33-1は、問33で「2 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。

問33-1 現在利用していない理由について、あてはまる答えの番号**すべてに**○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------|------------------------------|
| 1 家の近くにない | 2 安心して利用できるか不安である |
| 3 利便性(開催時間、日数等)が悪く、
利用しづらい | 4 自分が利用対象者になるのかどうか
がわからない |
| 5 時間がない | 6 利用方法(手続き等)がわからない |
| 7 地域のオープンスペースを利用しているから | 8 その他() |
| 9 特に理由はない | |

問33-2 すべての方にお伺いします。今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用されている方は利用日数を増やしたいと思いませんか。あてはまる答えの番号1つに○をつけ、希望がある場合は、**おおよその利用回数（頻度）**を口内に数字でご記入ください。

- 1 利用していないが、利用したい
→ 1週当たり 回 もしくは 1か月当たり 回
- 2 すでに利用しているが利用日数を増やしたい
→ 1週当たり 更に 回 もしくは 1か月当たり 更に 回
- 3 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問34及び問34-1は、宛名のお子さんが3歳未満である方に、幼稚園・保育園等・認可外保育施設などに入園されるまでの間のお子さんとの過ごし方についてお伺いします。⇒3歳以上である方は問35へお進みください。

問34 これまでに、宛名のお子さんと一緒に参加した、交流の場などがありますか。あてはまる答えの番号**すべてに**○をつけてください。

- 1 区の総合福祉センター等にある常設(週5日開催)のオープンスペース
- 2 地域の公民館や集会所等で開催(週1回～月1回の頻度)されるオープンスペース
- 3 幼稚園、保育園、認定こども園で開催される園庭開放
- 4 仲間や有志が運営する子育てサークル
- 5 幼児教室での保護者会などの交流の機会
- 6 その他()
- 7 特にない

問34-1は、問34で「1」または「2」に○をつけた方にお伺いします。

問34-1 オープンスペースに対する希望がありますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---------------------------------|
| 1 開催回数や時間を多くしてほしい |
| 2 徒歩で行けるなどの近い場所で開催してほしい |
| 3 有料でも一時預かりをしてほしい |
| 4 子育て支援の制度などの紹介してほしい |
| 5 保育士や保健師などの有資格者に相談にのってほしい |
| 6 気軽に相談できる子育て経験者に相談にのってほしい |
| 7 気軽に相談できる近所の子育て経験者を紹介してほしい |
| 8 訪問相談など、交流の場以外での相談の機会を設けてほしい |
| 9 子育てサークルなどの同世代の親子の交流の場を紹介してほしい |
| 10 その他 () |
| 11 特にない(今のままでよい) |

問35 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いませんか。サービスごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

サービスの内容	A 知っている	B これまでに利用したことがある	C 今後利用したい
①パパとママの育児教室 (広島市健康科学館(中区千田町)で開催している妊婦と夫を対象とした育児に関する教室)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③公民館の家庭教育支援事業 (家庭教育学級、子育て広場等)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④青少年総合相談センター (不登校、いじめ、先生・友達関係、学習、進路等の総合的な相談窓口)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤児童相談所 (非行、不登校、発達の遅れ、養育困難・虐待等の総合的な相談窓口)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥地域子育て支援センター (各区役所厚生部に設置。子育てに関する相談、子育て情報の提供等の育児支援)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦幼稚園、保育園、認定こども園で行う育児講座・園庭等の開放 (園の開放による、育児講座や、遊びの機会の提供)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧自治体発行の子育て支援情報誌 (あんしん子育てサポートブック)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨男女共同参画推進センター(女性・男性のためのなんでも相談) (子育てのことなど、女性・男性が直面するさまざまな悩みや不安などの相談窓口)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩こども家庭相談コーナー (各区役所厚生部に設置。家庭での養育、子どもを取り巻く家族関係、家庭環境等の相談窓口)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

育児休業制度の利用についてお伺いします。

問36 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
 (1) 母親、(2) 父親のそれぞれについて、あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。
 また、「3取得していない」を選ばれた場合は、その理由を口内に数字でご記入ください。

(1) 母親 (いずれかに○)	(2) 父親 (いずれかに○)
1 働いていなかった 2 取得した (取得中である) 3 取得していない ⇨ 取得していない理由※複数可 (番号を選んでご記入ください)	1 働いていなかった 2 取得した (取得中である) 3 取得していない ⇨ 取得していない理由※複数可 (番号を選んでご記入ください)

- 1 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
 - 2 仕事が忙しかった
 - 3 (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
 - 4 仕事に戻るのが難しそうだった
 - 5 昇給・昇格などが遅れそうだった
 - 6 収入減となり、経済的に苦しくなる
 - 7 保育園等・認可外保育施設などに預けることができた
 - 8 配偶者が育児休業制度を利用した
 - 9 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
 - 10 子育てや家事に専念するため退職した
 - 11 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
 - 12 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
 - 13 育児休業を取得できることを知らなかった
 - 14 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得することを知らず、退職した
 - 15 その他 ()

問36-1 子どもが原則1歳 (保育園における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たし、支給対象期間の延長に該当する場合は1歳6月又は2歳) になるまで「**育児休業給付**」が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等 (法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に順ずる措置) 期間について「**健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除**」になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた 2 育児休業給付のみ知っていた 3 保険料免除のみ知っていた 4 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった
--

問36-2は、問36の(1) 母親または(2) 父親で「2取得した(取得中である)」を選ばれた方にお伺いします。該当されない方は、問37へお進みください。

問36-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1 育児休業取得後、職場に復帰した	(→問36-3へ)
2 現在も育児休業中である	(→問36-9へ)
3 育児休業中に離職した	(→問37へ)

(2) 父親

1 育児休業取得後、職場に復帰した	(→問36-3へ)
2 現在も育児休業中である	(→問36-9へ)
3 育児休業中に離職した	(→問37へ)

問36-3～問36-8は、問36-2で「1育児休業取得後、職場に復帰した」を選ばれた方にお伺いします。

問36-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園等への入園に合わせたタイミングでしたか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1 年度初めの入園に合わせたタイミングだった	2 それ以外だった
------------------------	-----------

(2) 父親

1 年度初めの入園に合わせたタイミングだった	2 それ以外だった
------------------------	-----------

問36-4 育児休業からは「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで育児休業を取得したかったですか。□内に数字をご記入ください。

(1) 母親

実際の 復帰時期	□	歳	□	か月	希望	□	歳	□	か月
-------------	---	---	---	----	----	---	---	---	----

(2) 父親

実際の 復帰時期	□	歳	□	か月	希望	□	歳	□	か月
-------------	---	---	---	----	----	---	---	---	----

問36-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。□内に数字をご記入ください。

(1) 母親

□	□	歳	□	か月
---	---	---	---	----

(2) 父親

□	□	歳	□	か月
---	---	---	---	----

問36-4で、実際の復帰と希望が異なる方にお伺いします。該当されない方は問36-7へお進みください。

問36-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお伺いします。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

①母親

1 希望する保育園等に入れたため	2 配偶者や家族の希望があったため
3 経済的な理由で早く復帰する必要があったため	4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5 その他 ()	

②父親

1 希望する保育園等に入れたため	2 配偶者や家族の希望があったため
3 経済的な理由で早く復帰する必要があったため	4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5 その他 ()	

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

①母親

1 希望する保育園等に入れなかったため	2 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3 配偶者や家族の希望があったため	4 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5 子どもをみてくれる人がいなかったため	
6 その他 ()	

②父親

1 希望する保育園等に入れなかったため	2 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3 配偶者や家族の希望があったため	4 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5 子どもをみてくれる人がいなかったため	
6 その他 ()	

問36-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2 利用した
3 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

(2) 父親

1 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2 利用した
3 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

すべての方に、子育てしやすい社会をつくるための行政の役割についてお伺いします。

問39-42 子育ての精神的な負担を減らすために、どのような支援が必要ですか。主なものを3つまで選んで○をつけてください。

- 1 子どもの一時預かりなど親がリフレッシュするための支援
- 2 ヘルパーなどによる家事支援
- 3 子育てについていつでも気軽に相談できる体制の整備（例：24時間電話相談ダイヤル）
- 4 助産師や保健師による家庭訪問支援
- 5 同じくらいの年齢の子どもを持つ親と気軽に交流できる場の提供
- 6 配偶者・パートナーの育児参加のための労働環境整備
- 7 子どもとの関わり方等について学べる講座の開催
- 8 子育てにかかる経済的支援の充実
- 9 民生委員・児童委員など地域の人による支援体制の充実
- 10 その他（具体的に _____）

問40-43 子育てしやすく、子どもが健やかに育つ社会をつくるために、国や市などの行政に何を期待しますか。主なものを3つまで選んで○をつけてください。

- 1 労働時間の短縮、育児休業や介護休暇制度など、家庭生活と両立する職場環境の整備
- 2 多様な保育サービスの充実や、放課後児童に対する施策の充実
- 3 安心して出産や子育てができる医療サービスの充実
- 4 子育てについて相談できる機関やサービスの充実
- 5 公営住宅や遊び場・公園の整備など、子育てしやすいまちづくり
- 6 遊び・スポーツ・文化活動など、子どもの学校外活動の充実
- 7 子育て世帯への手当や補助金の拡充などの経済的な支援の充実
- 8 保育料・教育費や医療費の負担軽減
- 9 男女とともに子育てをすることについての意識啓発
- 10 子どもを犯罪や事故から守る安全・安心な環境づくり
- 11 子どもの有無に関わらず、すべての市民が子育てを支える仕組みづくり
（具体的に： _____）
- 12 日中、家庭で子育てをしている（保育園等を利用していない）世帯への支援の充実
（具体的に： _____）
- 13 その他
（具体的に： _____）

問44-44 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

問42-45 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

たくさんの質問にご回答いただき、誠にありがとうございました。

お手数ですが、保護者票（この調査票）を返信用封筒に入れて封をした後、2023年12月 日（ ）までに、お近くの郵便ポストに切手をはらずにそのままご投函ください。

なお、返信用封筒に、差出人を記載する必要はありません。